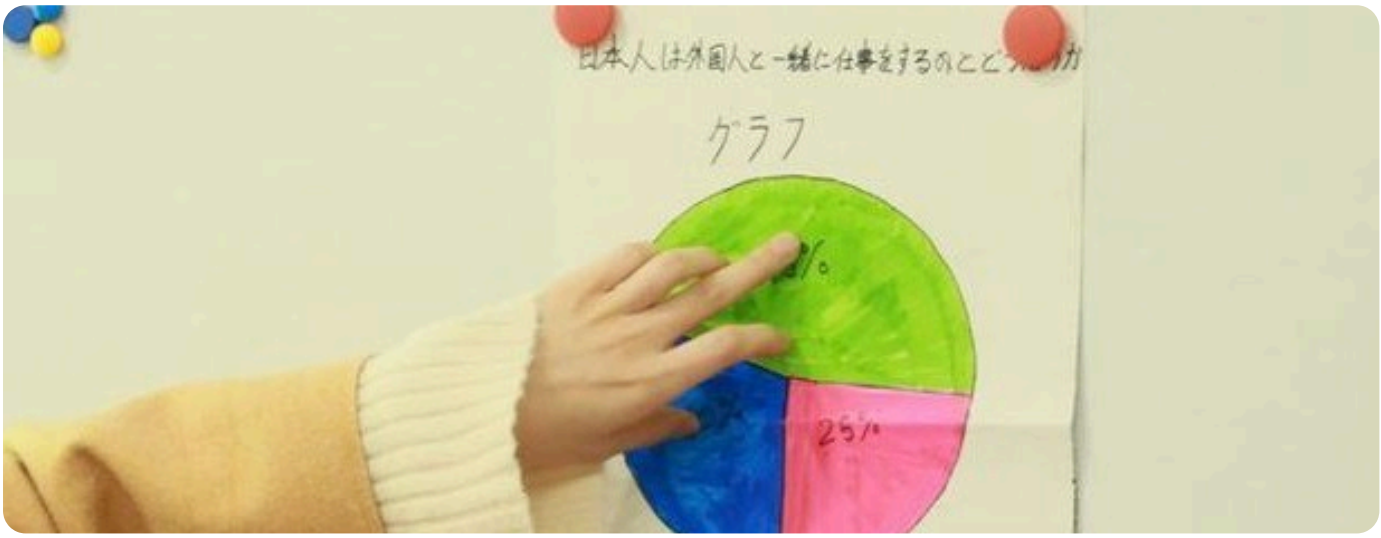
育成就労（2027年4月～）｜A1相当講習・A2目標講習（各100時間以上）

100時間の日本語講習を、福井の日本語学校で。

毎日授業をしている日本語学校の教員が、受講時間を満たすだけでなく、**職場で質問でき、困ったときに助けを求められる日本語**を教えます。出欠・到達状況は企業に報告します。



対象講習	時間	受講方式	報告
A1相当／A2目標 育成就労制度（2027年4月施行）	**各100時間以上** 教員1人あたり同時20人以下	**対面・同時双方向オンライン** 録画視聴（オンデマンド）では行いません	**出欠・受講時間・到達状況** 企業・監理支援機関へ定期的に報告

福井の日本語学校です

- 2017年開校の法務省告示日本語教育機関（福井市学園）。在籍345名・9か国（2025年11月時点）。
- 出入国在留管理庁の「適正校（クラスⅠ）」に4回連続で選定（令和6年11月）。
- 企業・介護施設向けの日本語講座を実施（2019年～）。

講習料金（1名・税別）
オンライン合同 68,000円／組み合わせ 78,000円／対面合同 88,000円

開講条件
合同クラスはA1相当10名・A2目標12名から。
専用クラスは人数にかかわらず開講

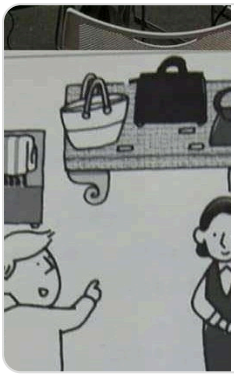
これまで 留学生への日本語教育（2017年～）、企業・介護施設向け日本語講座の実施（2019年～）

これから 育成就労のA1相当・A2目標講習を、2027年4月の制度開始後に、制度の要件（登録日本語教員による授業・同時20人以下・オンラインは同時双方向）を満たす体制で提供する予定です（制度の経過措置による講習。FLAは現在、認定日本語教育機関ではありません）。

写真は留学生の授業の様子です（育成就労の講習の様子ではありません）。

100時間の講習で想定する場面と、到達目標

受講者の実績ではありません。講習を設計するときに想定する職場・生活の場面と、その場面で目指す到達目標です。



A1相当 **職場の指示**

想定される課題

分からなくても「はい」と言ってしまい、質問できずに作業が止まる。

講習の到達目標

分からないことを聞き返し、確認するための基本的な日本語を使える。



A1相当 **安全と体調**

想定される課題

危険の表示や「止めて」が分からない。けがや体調不良を言い出せない。

講習の到達目標

禁止・注意の表示や指示が分かり、体調の悪さを短い言葉で伝えられる。



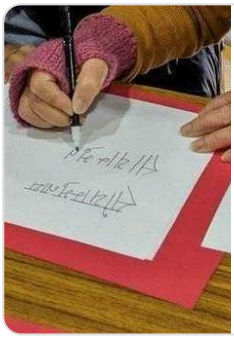
A2目標 **福井の暮らし**

想定される課題

雪・交通・防災・ごみ出しなどの情報が、日本語だと理解しにくい。

講習の到達目標

必要な情報を探して理解し、分からないときは周囲に確認できる。



A2目標 **連絡と相談**

想定される課題

遅刻・欠勤や困りごとを、誰にどう伝えればよいか分からない。

講習の到達目標

遅刻・欠勤の連絡や、仕事・生活の困りごとを、自分から伝えて相談できる。

到達目標は教育上の目標で、受講者の学習成果を示すものではありません。試験の合格や成果を保証するものではなく、成果には個人差があります。A1・A2は「日本語教育の参照枠」の考え方に沿った目安です。

講習の品質を、5つの記録で確かめられます

1 学習前の確認
聞く・話す・読むの力と、仕事・生活で困っている場面を確認し、クラスと教材を決めます。

2 出欠・受講時間
授業ごとに記録。欠席した分は補講で補います（時間数・方法は契約時にご案内）。

3 到達確認
単元ごとに「できるようになったこと」を確認。つまずきは次の授業で補います。

4 定期報告・修了
企業・監理支援機関へ定期的に報告（頻度・様式は契約時に取り決め）。修了時は受講時間と到達確認の結果をまとめます。

5 講習後の学び
A2目標講習や継続日本語研修へ。A1の記録を引き継ぎます。

授業で大切にしていること

- **話す時間をいちばん長く：**ペア練習・ロールプレイで、1回の授業で一人ひとりが何度も話します。
- **職場と福井の場面で練習：**指示の聞き取り、安全の確認、体調の報告、ごみ出しや雪の日の通勤などを教材にします。
- **できたことを記録して返す：**単元ごとに「できること」を確認し、出欠・受講時間と合わせて企業に報告します。

講習の種類と料金（税別）

法人向け料金です。制度上、講習費を受講者本人に負担させることはできません。2027年4月1日以降に開講する講習に適用します。

受講方式	合同クラス（1名から申込み）	専用クラス（1社・1団体）
同時双方向オンライン **A1相当／A2目標**	**68,000円**／1名	基本480,000円＋42,000円×人数 例：20名で総額1,320,000円（1名あたり66,000円）
組み合わせ（対面＋オンライン） **主にA2目標（就労中）**	**78,000円**／1名	基本520,000円＋47,000円×人数 例：20名で総額1,460,000円（1名あたり73,000円）
対面（福井市内の教室） **A1相当／A2目標**	**88,000円**／1名	基本560,000円＋52,000円×人数 例：20名で総額1,600,000円（1名あたり80,000円）

合同クラスはFLAが複数の申込企業の受講者をまとめるクラス（1名単位で申込み、開講はA1相当10名・A2目標12名から）。**専用クラス**は1社・1団体向け（人数にかかわらず開講、最大20名）で、総額＝基本料金＋1名ごとの料金×受講人数。A1相当とA2目標は同じ料金です。試験の合格状況（A1相当：JLPT N5・JFT-BasicのA1判定 等／A2.2相当：JLPT N4・JFT-BasicのA2.2（A2）判定等）によっては受講が不要な場合があります。介護は就労開始時からA2.2相当以上が必要です。合格は保証しません。

この料金で受けられる教育とサービス

1. **100時間以上の授業**（同時20人以下、オンラインは同時双方向）
2. **学習前の確認**（力と困っている場面を確認してクラス・教材を決定）
3. **出欠・受講時間の記録**（修了時に受講時間の記録をお渡し）
4. **単元ごとの到達確認**
5. **企業への報告**（頻度・様式は契約時に取り決め）
6. **欠席時の補講**（時間数・方法は契約時にご案内）

料金に含まれないもの：教材費（実費。金額はお見積り時にご案内）、出張授業の交通費。

そのほかのサービス

サービス	内容	料金（税別）
外国人社員の継続日本語研修	特定技能・技人国の社員、A2.2相当に合格した育成就労者向け。職場の場面に合わせて設計。24時間から、1クラス10名まで	1時間の目安：オンライン8,000円／教室10,000円／出張12,000円＋交通費。内容によりお見積り
監理支援機関の取りまとめ	企業ごとに合同クラスへ、または一括契約で専用クラスに。契約・請求・報告先は契約時に決定	合同：1名68,000円〜／専用：上の専用クラスの料金
専用クラス	1社・1団体や一括契約の監理支援機関等。人数を問わず開講・出張授業も可	上の専用クラスの料金

FLAが担うこと／御社・監理支援機関が行うこと

講師の手配だけでなく、教育計画から授業・記録・報告まで、教育の仕組みごと提供します（2027年4月以降の予定）。

FLAが担う

- A1相当・A2目標の講習計画案（日本語科目）
- 登録日本語教員による授業（同時20人以下）
  ※2027年4月以降の提供予定
- 出欠・受講時間・評価の記録、補講の手配
- 修了の記録、企業向け報告書
- 講習後の継続研修のご提案

御社・監理支援機関が行う

- 育成就労計画への講習の記載・申請
- 講習費のご負担（受講者本人の負担は不可）
- 受講記録・受講証明書の保管
- 入国後講習の日本語以外の科目（法的保護情報など）
- 受講時間の確保（勤務シフトの調整）

ご相談から、講習後まで

01 無料相談（30分）
人数・時期・勤務地・試験状況をうかがい、必要な講習を整理します。オンライン可。

02 講習計画とお見積り
方式・時間割・クラス編成・報告の形をご提案します。

03 100時間の授業
出欠・受講時間を記録し、欠席には補講で対応します。

04 報告と、その先へ
到達状況と次の課題を報告。継続研修や生活支援（グローバルリンク）もご相談いただけます。

契約の条件

- キャンセル・受講途中の帰国や退職時の扱い、補講、お支払い（請求書払い）の条件は、契約時に書面でご案内します。
- 専用クラスは早めにご相談ください。福井・北陸は対面・オンライン・組み合わせ、県外は同時双方向オンラインでご相談ください。

ご相談時にあると早いもの

- 受講予定者の人数と国籍・母語
- 入国（就労開始）予定日、勤務シフト
- 日本語試験の合格証明（あれば）
- 対面の場合は通学手段（送迎の有無）

ご相談・お見積りは無料です

TEL 0776-50-1620（平日 9:00〜17:00）

福井ランゲージアカデミー（FUKUI LANGUAGE ACADEMY）　〒910-0028 福井県福井市学園3丁目1-21

運営：株式会社グローバルリンク（登録支援機関 20登-005201）｜留学生向けの学校案内：studyfla.com

https://studyfla.com/business/fla.html

LP・お問い合わせ